

# Assessment of the Developmental Change in the Left Atrial Volume Using Real-time Three-dimensional Echocardiography

メタデータ	言語: English 出版者: 公開日: 2014-03-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 田中, 登 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2001565">https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2001565</a>

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 1502 号

## Assessment of the Developmental Change in the Left Atrial Volume Using Real-time 3-dimensional Echocardiography

(リアルタイム 3次元心エコー法を用いた左房容積の年齢による変化)

田中 登 (たなか のぼる)

博士 (医学)

### 論文審査結果の要旨

左房容積の拡大は左室拡張能低下や心血管イベント発生と密接に関係していることが知られる。近年、心臓超音波装置の発展により、新たな知見が次々と明らかになっている。すでに成人領域では、リアルタイム 3次元心エコー法を用いた左房容積計測が非常に有用なことが証明されている。しかし、小児の左房容積解析の報告はほとんどなく、年齢による変化も明らかでない。そこで現在、小児の左房容積解析が熱望されている。

本論文は、リアルタイム 3次元心エコー法を用いて小児の左房容積を計測し、小児～成人期に至る年齢、体格による左房容積変化を初めて明らかにした。また、左房機能として、左房駆出率、左房伸展性を算出し、年齢、体格による変化を明らかにした。また、従来の 2D 法による左房容積計測は 3D 法に比べ、左房容積を過大評価していることを明らかにした。さらに小児におけるリアルタイム 3次元心エコー法を用いた左房容積計測について、検者内誤差、検者間誤差を統計学的に評価し、その実現性と再現性を初めて明らかにした臨床的に意義ある論文である。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。